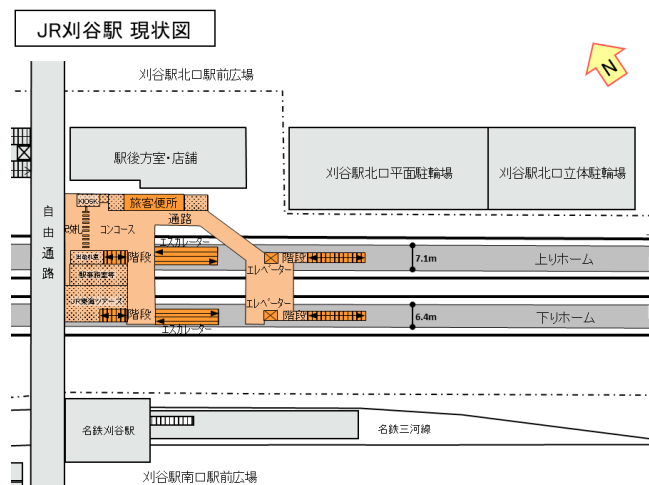


# JR刈谷駅総合改善事業

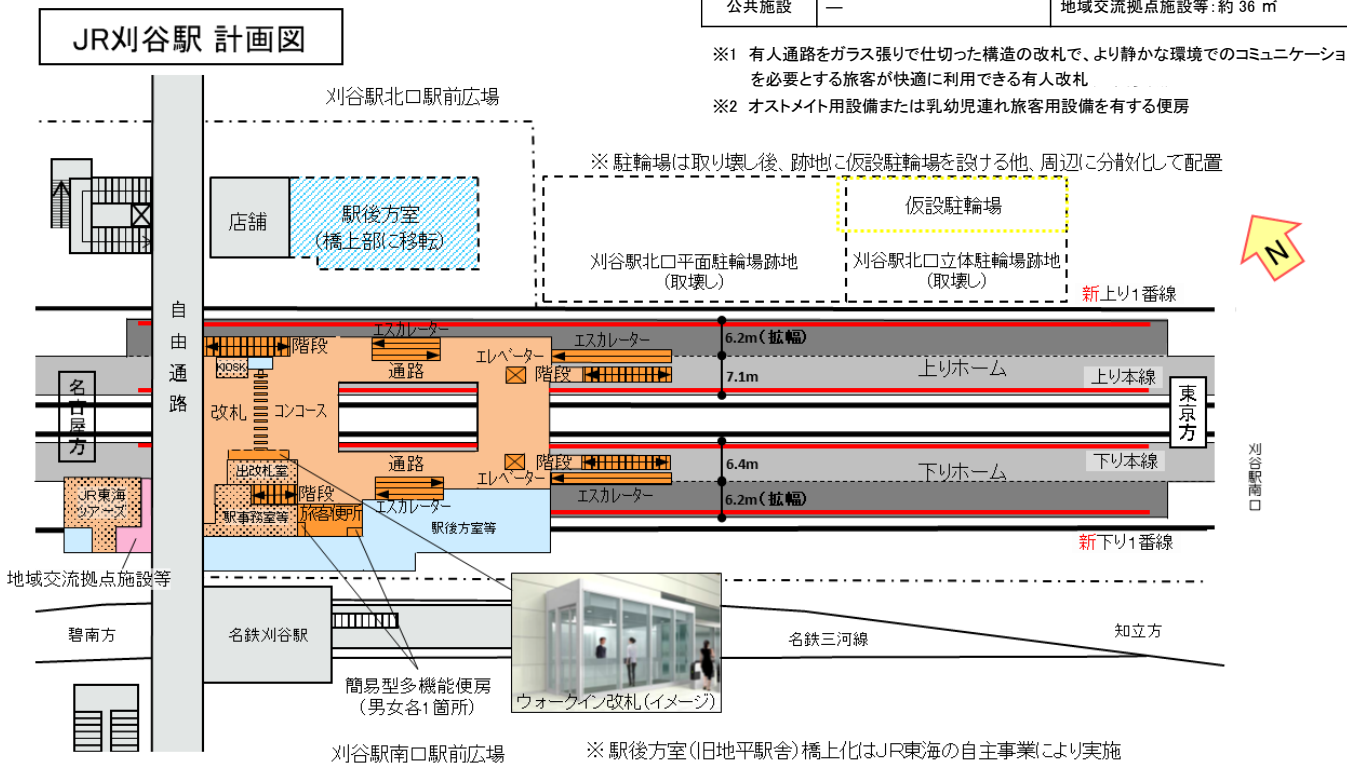
## 1 概要

JR刈谷駅は、駅利用者の安全性の確保と利便性の向上を目的にホームの拡幅、ホームドアの設置、駅舎の改修を中心とした駅の改良事業を実施しています



施設	現状	計画案
ホーム	上り:約 7.1 m 下り:約 6.4 m	上り:約 13.3 m(6.2 m拡幅) 下り:約 12.6 m(6.2 m拡幅) ※ホーム拡幅に伴い上家も拡幅 ※拡幅ホーム延長約170m(上り下りとも)
ホームドア	—	上下全 4 線に新設
昇降設備	階段:各ホーム 2 箇所 エスカレーター:各ホーム 2 基 エレベーター:各ホーム 1 基	階段:各ホーム 2 箇所 エスカレーター:各ホーム 3 基 (各ホーム 1 基増設) エレベーター:各ホーム 1 基
コンコース	改札内:約 555 m <sup>2</sup> 改札外:約 85 m <sup>2</sup> 計:約 640 m <sup>2</sup>	改札内:約 775 m <sup>2</sup> (下りホーム側に通路増設) 改札外:約 185 m <sup>2</sup> (改札位置変更) 計:約 960 m <sup>2</sup>
改札	自動改札機: 9 基 有人改札: 1 通路	自動改札機: 11 基(2 基増設) 有人改札(ウォークイン改札 <sup>※1</sup> ): 1 通路
旅客便所	男:小 3 大 2 女:大 3 多機能便房:1	男:小 3 大 3(うち1:簡易型多機能便房 <sup>※2</sup> ) 女:大 4(うち 1:簡易型多機能便房) 多機能便房:1
公共施設	—	地域交流拠点施設等:約 36 m <sup>2</sup>

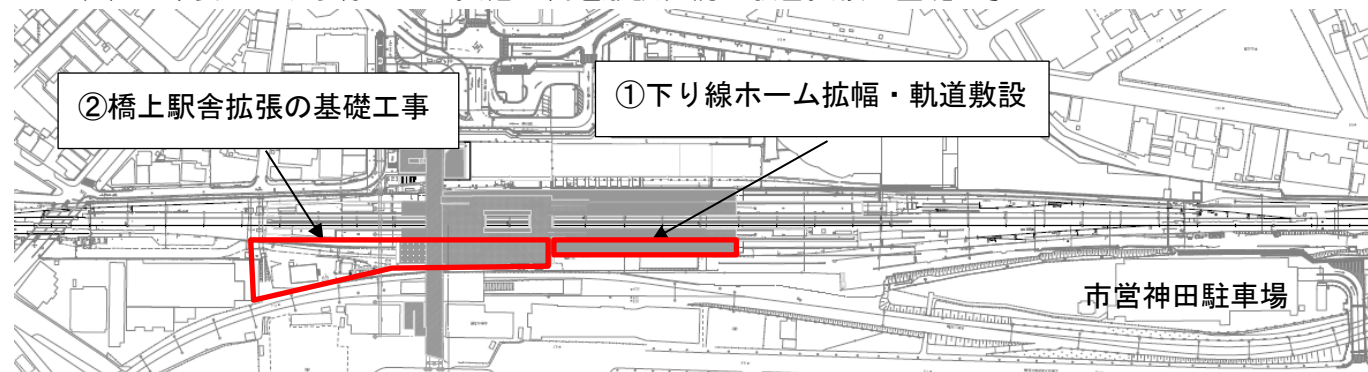
※1 有人通路をガラス張りで仕切った構造の改札で、より静かな環境でのコミュニケーションを必要とする旅客が快適に利用できる有人改札  
 ※2 オストメイト用設備または乳幼児連れ旅客用設備を有する便房



- 〔凡例〕
- 駅舎改良
  - ホーム(拡幅)
  - 駅後方室(旧地平駅舎)橋上化
  - 地域交流拠点施設等
  - ホームドア

## 2 事業の進捗状況

- 令和元年度 事業合意(覚書締結)
- 令和2年度 詳細設計、工事用車両搬入路整備、支障物件等移転など
- 令和3年度 工事用車両搬入路整備(完了)、下り線ホーム拡幅・駅舎拡張の基礎工事
- 令和4年度 下り線ホーム拡幅・軌道敷設、橋上駅舎拡張の基礎工事



① 着手前



施工状況



② 着手前



施工状況



## 3 令和5年度の予定

新下り線ホーム構築、新下り1番線軌道新設、橋上駅舎新築 など